

文法『ことばのきまり』見本集

1年生 見本：第1回（P1～P3）、第17回（P52～P54）
全107ページ 第1回～第32回

2年生 見本：第1回（P1・2）、第17回（P37・38）
全85ページ 第1回～第40回

3年生 見本：第1回（P1・2）、第17回（P33・34）
全62ページ 第1回～第35回

4年生 見本：第1回（P1・2）、第17回（P32・33）
全80ページ 第1回～第44回

5年生 見本：第1・2回（P1・2）、第17回（P22・23）
全69ページ 第1回～第41回

6年生 見本：第1回（P1・2）、第16・17回（P26）
全82ページ 第1回～第46回

お問合せは

株式会社 エジソンクラブ

〒175-0091

東京都板橋区徳丸 5-5-16

TEL : 03-5383-5415

FAX : 03-5383-5039

HP : <http://www.ejisonclub.jp>

e-mail : support@ejisonclub.co.jp

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 1年生

なまえ	
-----	--

1	何が どうする (動作・作用を表す)	28	方法をたずねる疑問文
2	何が どんなだ (様子を示す)	29	命令
3	何が 何だ (物事を断定・説明する)	30	禁止
4	何が ある (物事の存在を示す)	31	要求
5	形容詞 + 名詞 + 動詞	32	感動
6	形容詞 + 名詞 + 形容詞	33	1から3までの復習
7	形容詞 + 名詞 + 形容動詞	34	4から6までの復習
8	形容詞 + 名詞 + ある (いる・ない)	35	7から9までの復習
9	名詞 + 形容詞 + 名詞	36	10から12までの復習
10	名詞 + 副詞 + 動詞	37	13から15までの復習
11	断定	38	16から18までの復習
12	推量	39	19から21までの復習
13	希望	40	22から24までの復習
14	決意	41	25から27までの復習
15	何が どうするの疑問文	42	29から30までの復習
16	何が どんなだの疑問文	43	31から32までの復習
17	何が 何だの疑問文	44	1から6までの復習
18	何が ある (いる・ない) の疑問文	45	7から12までの復習
19	何が どうするの否定文	46	13から18までの復習
20	何が どんなだの否定文	47	19から25までの復習
21	何が 何だの否定文	48	26から32までの復習
22	何が ある (いる・ない) の否定文	49	1から10までの復習
23	時をたずねる疑問文	50	11から20までの復習
24	場所をたずねる疑問文	51	21から32までの復習
25	人をたずねる疑問文	52	1から16までの復習
26	何かをたずねる疑問文	53	1年全範囲の復習
27	理由をたずねる疑問文		

いじばのきまり

1年一回

さかなが およぐ。

三かいよむ

三かいなぞる

さかなが およぐ

--

とりが とぶ。

三かいよむ

三かいなぞる

とりが とぶ

--

何が どうする (動作・作用を表す)

うま が はしる。

三かいよむ

三かいなぞる

うま が

はしる

ひと

ひと が あるく。

三かいよむ

三かいなぞる

ひと が

あるく

ぶた

ぶた が ねる。

三かいよむ

三かいなぞる

ぶた が

ねる

何が どうする (動作・作用を表す)

文をかんせいさせましょう。

さかなが

とりが

うまが

ひとが

ぶたが

--	--	--	--	--

あるく

はしる

ねる

およぐ

とぶ

あじは さかなですか。

三かいよむ

三かいなぞる

あじは さかなですか

せかいは ひろいですか。

三かいよむ

三かいなぞる

せかいは ひろいですか

うみは ふかいですか。

三かいよむ

三かいなぞる

うみは ふかいですか

文をかんせいさせましょう。

きみのおとう
さんは

あなたは

あじは

せかい
は

うみは

--	--	--	--	--

さかなです
か

ひろいです
か

ふかいで
すか

先生ですか

三年生です
か

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 2年生

名 前	
-----	--

1	2文節の単文	27	述語の修飾語（どんなに どうする）
2	3文節の単文	28	述語の修飾語（どんなに どんなだ）
3	4文節の単文	29	述語の修飾語（どんなに ある）
4	5文節の単文	30	述語の修飾語（何を どうする）
5	複文	31	述語の修飾語（何に どうする）
6	重文	32	述語の修飾語（何で どうする）
7	省略の文	33	述語の修飾語（何から どうする）
8	倒置の文	34	述語の修飾語（何と どうする）
9	何が どうする（主語と述語）	35	述語の修飾語（どこで どうする）
10	何が どんなだ（主語と述語）	36	述語の修飾語（どこへ どうする）
11	何が なんだ（主語と述語）	37	述語の修飾語（どこに ある）
12	何が ある（いる・ない）（主語と述語）	38	述語の修飾語（いつ どうする）
13	主語の連文節	39	述語の修飾語（どんな なんだ）
14	述語の連文節	40	述語の修飾語（何の なんだ）
15	主語を作る「は」	41	1から8までの復習
16	主語を作る「は」「も」	42	9から16までの復習
17	主語を作る「は」「も」「さえ」	43	17から24までの復習
18	主語を作る「は」「も」「さえ」「の」	44	25から32までの復習
19	主語を作る「は」「も」「さえ」「の」「でも」	45	33から40までの復習
20	述語となる「～か」	46	1から10までの復習
21	述語となる「～か」「なさい」	47	11から20までの復習
22	述語となる「～か」「なさい」「たい」	48	21から30までの復習
23	修飾語	49	31から40までの復習
24	被修飾語	50	1から20までの復習
25	主語の修飾語（何の 何が）	51	21から40までの復習
26	主語の修飾語（どんな 何が）	52	2年全範囲の復習

いとばのきまり
2年一回

1 さくらが さいた。

三回よむ

さくら

が

さいた

。

2 さんぽに 出かける。

三回よむ

に

。

3 小川が ながれる。

三回よむ

が

。

4 アルバムを 見る。

三回よむ

を

。

5 遠足に 行く。

三回よむ

に

。

下からことばをえらんで文を完成させましょう。

さくらが

さんぽに

小川が

アルバムを

遠足に

ながれる
さいた
行く
出かける
見る

いとばのきまり 2年十七回

1 風だけでなく、雨さえふりだした。

三回よむ

風だけでなく、

雨さえふりだした。

2 ぼくだけでなく、兄さえできない。

三回よむ

3 わたしだけでなく、赤ちゃんさえ
わらいだす。

三回よむ

4 母だけでなく、父さえおこりだした。

三回よむ

5 おかずだけでなく、ごはんさえない。

三回よむ

主語を作る「は」「も」「さえ」

下からことばをえらんで文を完成させましょう。

風だけでなく、

○

父さえおこり
だした

ぼくだけでなく

○

雨さえふりだ
した

わたしだけ
でなく

○

兄さえできな
い

母だけでなく

○

ごはんさえな
い

おかずだけでなく

○

赤ちゃんさえ
わらいだす

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 3年生

名 前	
-----	--

1	文図（単文 修飾語 + 主語）	27	代名詞 5（人称代名詞－3人称－遠称）
2	文図（単文 修飾語 + 述語）	28	代名詞 6（人称代名詞－不定称）
3	文図（単文 [修飾語+主語] + [修飾語+述語]）	29	代名詞 7（指示代名詞－事物）
4	文図（単文 修飾語+修飾語+主語）	30	代名詞 8（指示代名詞－場所）
5	文図（単文 修飾語+修飾語+述語）	31	代名詞 9（指示代名詞－方角）
6	文図（単文 4 + 5）	32	名詞のはたらき 1（主語になる）
7	文図（複文 [主語+述語]+主語）	33	名詞のはたらき 2（述語になる）
8	文図（複文 [主語+述語]+目的語）	34	名詞のはたらき 3（助詞と結びつき修飾語になる）
9	文図（重文 順接）	35	名詞のはたらき 4（独立語になる）
10	文図（重文 逆接）	36	1 から 4 までの復習
11	文図（重文 理由）	37	5 から 8 までの復習
12	文図（重文 条件）	38	9 から 12 までの復習
13	文図（重文 時）	39	13 から 16 までの復習
14	対等の関係	40	17 から 20 までの復習
15	付属の関係	41	21 から 24 までの復習
16	独立の関係	42	25 から 28 までの復習
17	文節に分ける	43	29 から 32 までの復習
18	単語に分ける	44	33 から 35 までの復習
19	名詞と動詞	45	1 から 8 までの復習
20	普通名詞	46	9 から 16 までの復習
21	固有名詞	47	17 から 24 までの復習
22	数名詞	48	25 から 32 までの復習
23	代名詞 1（人称代名詞－1人称）	49	1 から 12 までの復習
24	代名詞 2（人称代名詞－2人称）	50	13 から 26 までの復習
25	代名詞 3（人称代名詞－3人称－近称）	51	27 から 35 までの復習
26	代名詞 4（人称代名詞－3人称－中称）	52	3 年全範囲の復習

下からことばを選んで文を完成させましょう。

池の水が

。

公園の花が

。

山のゆきが

。

七色のにじが

。

さいた	とける	かかる	少ない
-----	-----	-----	-----

いっしょのきまり

3年十七回

この山は 高くて けわしい。

三回読む

この

山は

高くて

けわしい。

この問題は ふくざつで むずかしい。

三回読む

この問題は ふくざつで むずかしい。

3 きみの じてんしゃは 新しくて かつこいいい。

三回読む

きみの じてんしゃは 新しくて かつこいいい。

4 父の きょうだいは みんな 長生きです。

三回読む

父の きょうだいは みんな 長生きです。

5 学校の かだんは 花が まんかいです。

三回読む

学校の かだんは 花が まんかいです。

下からことばを選んで文を完成させましょう。

この山は

けわしい。

この問題は

むずかしい。

きみのじてんしゃは

かっこいい。

父のきょうだい

長生きです。

学校の

花がまんかいです。

ふくぎつで

新しくて

高くて

かだんは

みんな

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 4年生

名 前	
-----	--

1	動詞と形容詞	28	形容動詞の活用 5 (仮定形)
2	動詞の活用 1 (終止形)	29	形容動詞の活用 6 (活用の変化)
3	動詞の活用 2 (未然形)	30	形容動詞のはたらき (述語になる)
4	動詞の活用 3 (連用形)	31	形容動詞のはたらき (助詞と結びついて主語になる)
5	動詞の活用 4 (連体形)	32	形容動詞のはたらき (修飾語になる)
6	動詞の活用 5 (仮定形)	33	連体詞の形1 (この・その・あの・どの)
7	動詞の活用 6 (命令形)	34	連体詞の形2 (ほんの・おあきな・ちいさな・たいした)
8	動詞の活用 7 (活用変化)	35	連体詞の形3 (おかしな・とんだ・ある・あらゆる)
9	動詞の種類 1 (可能動詞)	36	副詞
10	動詞の種類 2 (自動詞と他動詞)	37	副詞の種類 1 (状態を表す副詞)
11	動詞のはたらき1 (述語になる)	38	副詞の種類 2 (程度の副詞)
12	動詞のはたらき2 (助詞と結びついて主語になる)	39	副詞の種類 3 (叙述の副詞)
13	動詞のはたらき3 (修飾語になる)	40	副詞のはたらき (動詞を修飾する)
14	形容詞と形容動詞	41	副詞のはたらき (名詞を修飾する)
15	形容詞の活用 1 (終止形)	42	副詞のはたらき (形容詞を修飾する)
16	形容詞の活用 2 (未然形)	43	副詞のはたらき (形容動詞を修飾する)
17	形容詞の活用 3 (連用形)	44	副詞のはたらき (副詞を修飾する)
18	形容詞の活用 4 (連体形)	45	1 から 8 までを復習
19	形容詞の活用 5 (仮定形)	46	9 から 16 までを復習
20	形容詞の活用 6 (活用変化)	47	17 から 24 までを復習
21	形容詞のはたらき1 (述語になる)	48	25 から 33 までを復習
22	形容詞のはたらき2 (助詞と結びついて主語になる)	49	34 から 42 までを復習
23	形容詞のはたらき3 (修飾語になる)	50	1 から 14 までを復習
24	形容動詞の活用 1 (終止形)	51	15 から 29 までを復習
25	形容動詞の活用 2 (未然形)	52	30 から 44 までを復習
26	形容動詞の活用3 (連用形)	53	4 年全範囲を復習
27	形容動詞の活用4 (連体形)		

いとばのきまり

4年一回

1 おばあさんは 美しい字を 書きます。

三回読む

は を 。

2 ぼくは おもしろいマンガを 読みます。

三回読む

は を

。

3 おかあさんは おいしい料理を 作ります。

三回読む

は を

。

4 今日 は 冷たい雨が 降ります。

三回読む

は が 。

5 先生が やさしい問題を 出した。

三回読む

が を 。

下からことばを選んで文を完成させましょう。

おばあさんは

を

。

ぼくは

を

読みます。

おkaaさんは

を

作ります。

今日は

が

降ります。

先生が

を

出しました。

冷たい雨

おいしい料理

おもしろい

やさしい問題

美しい字

マンガ

書きます

いとばのきまり
4年十七回

1 山の緑は 美しかった。

、
、
、
三回読む

は 。

2 いもうとは かわいかった。

、
、
、
三回読む

は 。

3 川の流れるは はげしかった。

、
、
、
三回読む

は 。

4 父は えらかかった。

、
、
、
三回読む

は 。

5 あの作品は すばらしかった。

、
、
、
三回読む

は 。

下からことばを選んで文を完成させましょう。

山の緑は

。

いもうとは

。

川の流れは

。

父は

。

あの作品は

。

すばらしかった

かわいかった

えらかった

はげしかった

美しかった

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 5年生

名 前	
-----	--

1	接続詞のはたらき	27	格助詞3(連用修飾語を示す「を」「に」「へ」など)
2	並列の接続詞	28	格助詞4(並立語を示す「と」「や」「の」)
3	添加の接続詞	29	格助詞5(体言に準ずる文節を示す「の」)
4	説明の接続詞	30	接続助詞1(仮定の順接「ば」「と」)
5	転換の接続詞	31	接続助詞2(仮定の逆接「と」「ても(でも)」など)
6	感動詞のはたらき	32	接続助詞3(確定の順接「ので」「から」など)
7	感動を表す感動詞	33	接続助詞4(確定の逆接「けれど」「が」など)
8	よびかけを表す感動詞	34	接続助詞5(連用修飾語や並立語となる「し」など)
9	応答を表す感動詞	35	副助詞1(「は」「も」「こそ」「さえ」)
10	あいさつを表す感動詞	36	副助詞2(「でも」「しか」「まで」「ばかり」)
11	助動詞のはたらき	37	副助詞3(「だけ」「ほど」「くらい」「など」)
12	れる・られる(受け身)	38	副助詞4(「きり」「なり」「やら」「か」)
13	れら・られる(可能)	39	終助詞1(「か」「な」「の」)
14	れる・られる(尊敬)	40	終助詞2(「なあ」「や」「ぞ」「とも」)
15	れる・られる(自発)	41	終助詞3(「よ」「わ」「ね」「さ」)
16	せる・させる(使役)	42	1から9までの復習
17	ない・ぬ(ん)(打ち消し・否定)	43	10から18までの復習
18	う・よう(推量)	44	19から27までの復習
19	まい(打ち消しの推量・打消しの意志)	45	28から36までの復習
20	たい・たがる(希望)	46	37から44までの復習
21	た(だ)(過去・完了)	47	1から22までの復習
22	ます(丁寧)	48	23から44までの復習
23	そうだ・そうです(伝聞・様態)	49	6年生全範囲の復習
24	助詞のはたらき		
25	格助詞1(主語を示す「が」「の」)		
26	格助詞2(連体修飾語を示す「の」)		

ことばのきまり

5年1・2回

接続詞のはたらき

言葉と言葉や文と文をつなぐ。

三回読む

順接・逆説・添加・並列・対比

選択・説明・補足・転換

三回読む

子どもはよく遊び、また、よく学びましょう。

三回読む

は

、

、

。

2 先生方、ならびに両親のおかげです。

三回読む

、

。

3 今度の試験は、国語および算数です。

三回読む

は、

。

下から語句を選んで文を完成させましょう。

子どもはよく遊び、

よく学びましょう。

先生方、

両親のおかげです。

今度の試験は、国語

算数です。

および

また

ならびに

いとばのきまり 5年十七回

1 私 は ゲーム は し ない。

三回読む

は は 。

2 む ず か し い 問 題 は 出 来 ない。

三回読む

は は 。

3 暗 くな っ た ら 外 に は 出 ない。

三回読む

。

4 君 の わ が ま ま は み と め ぬ。

三回読む

の は 。

5 私 と 組 ま な け れ ば あ な た は 負 け る で し ょ う。

三回読む

と は 。

ない・ぬ(ん) (打ち消し・否定)

下から語句を選んで文を完成させましょう。

私は ゲームは 。

むずかしい問題は 。

暗くなったら 外には 。

君の わがままは 。

私と あなたは 負けるでしょう。

出ない

出来ない

みとめぬ

組まなければ

しない

田中メソッドの国語教材

文 法

「ことばのきまり」 6年生

名 前	
-----	--

1	語の識別 1 「れる・られる」	27	尊敬語7 (尊敬の意味を表す助動詞のついた語)
2	語の識別 2 「ない」	28	謙譲語1 (謙譲の意味を含む体言)
3	語の識別 3 「そうだ」	29	謙譲語2 (謙譲の意味を含む接頭語のついた語)
4	語の認識 4 「らしい」	30	謙譲語3 (謙譲の意味を含む接尾語のついた語)
5	語の認識 5 「ようだ」	31	謙譲語4 (謙譲の意味を含む動詞－複合動詞)
6	語の認識 6 「う・よう」	32	謙譲語5 (謙譲の意味を含む動詞－補助動詞)
7	語の認識 7 「た」	33	謙譲語6 (「おーする」の形)
8	語の識別 8 「だ」	34	切れる文節
9	語の識別 9 「の」	35	続く文節
10	語の識別 10 「で」	36	係る文節
11	語の識別 11 「と」	37	受ける文節
12	語の識別 12 「に」	38	連文節
13	語の識別 13 「か」	39	主語・述語の関係
14	語の識別 14 「が」	40	修飾・被修飾の関係
15	語の識別 15 「から」	41	接続の関係
16	語の識別 16 「ながら」	42	並立の関係
17	敬語	43	補助の関係
18	丁寧語1 (丁寧の意味を含む動詞)	44	独立の関係
19	丁寧語2 (丁寧の意味を表す助動詞のついた語)	45	文の成分
20	丁寧語3 (丁寧の意味を表す接頭語のついた語)	46	文の種類
21	尊敬語1 (尊敬の意味を含む体言)	47	1 から 15 までの復習
22	尊敬語2 (尊敬の意味を表す接頭語のついた語)	48	16 から 30 までの復習
23	尊敬語3 (尊敬の意味を表す接尾語のついた語)	49	31 から 46 までの復習
24	尊敬語4 (尊敬の意味を含む動詞－複合動詞)	50	1 から 23 までの復習
25	尊敬語5 (尊敬の意味を含む動詞－補助動詞)	51	24 から 46 までの復習
26	尊敬語6 (「おーになる」の形)	52	6 年全範囲の復習

ことばの決まり

6年一回

1 私は 犬にほおを なめられました。

三回読む

は に を

。

助動詞(受身)

2 歯が 丈夫なので 何でも 食べられる。

三回読む

が

。

助動詞(可能)

3 クラス会で 小学校のことが 思い出される。

三回読む

で が

。

助動詞(自発)

4 花は 水をあげなければ しおれる。

三回読む

は

。

動詞の一部

下から語句を選んで文を完成させましょう。

私は 犬にほおを

食べられる

歯が 丈夫なので 何でも

なめられました

クラス会で 小学校のことが

しおれる

花は 水をあげなければ

思い出される

